

キャラクター名
新月玲 (しんげつ りょう)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ブラム=ストーカー		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	会社員
	オプション		年齢	23歳	性別	女性
覚醒	忘却	衝動	自傷	初期侵食率	33 %	
出自	姉妹	経験	技術畑	邂逅	九条さん(PC1)	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	0	0			1	行動値	14
感覚	2	1	2			5	(非装備時)	14
精神	4	0	0			4	戦闘移動	19
社会	1	0	0			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
壱式・滅びの二銃奏	射撃	9r+2		16		コンセ+マルチウエポン+滅びの一矢
100↑	射撃	13r+3		16		
零式・血の二銃奏 80↑	射撃	11r+2		24		コンセ+マルチウエポン+滅びの一矢+ブラッドバーン
100↑	射撃	13r+3		28		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
フォールンピストル	
フォールンピストル	
ウエポンケース	
ウエポンケース	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
秘密兵器<トイボックス>	P	N		
九条さん	P 尊敬	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセ(ノイマン)	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果: C値-LV								
マルチウエポン	1	3	Xジャー	武器	-	対決/射撃: 白兵	-	
効果: 同じ技能で扱う武器の攻撃力と効果をふたつ合計して使用できる。達成値-[5-LV]								
滅びの一矢	3	2	Xジャー	武器	-	対決/射撃	-	
効果: ダイス+[LV+1]個								
ブラッドバーン	2	4	Xジャー	-	-	対決/シンドローム	80↑	
効果: 攻撃力+[LV×4]								
勝利の女神	3	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 達成値+[LV×3]								
シークレット	★							
効果:								
シークレット	★							
効果:								
血の兄弟	★	1	Xジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 互いの血液を交換する儀式を行い、盟約を結びエフェクト。あなたとこの儀式を行った対象は互いの居場所(方向とだいたい距離)と健康状態を感じ取ることができる。(詳しくはBC P59)								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

どこにでもいるUGNエージェント。仕事はキッチリしているが、際立った能力のない普通のオーヴァードだった。少し前まで情報班に所属していたが、その真面目な仕事ぶりと射撃能力の適性から、新しく開発された銃の使用者として抜擢される。しかし、任務は上手くいかず、自分にそんな大役は果たせないと悩んで泣いていたときにPC1・九条さんと出会う。

<性格>
UGNでは、際立った能力はないものの、真面目で冷静。キッチリカッチリ仕事をこなす。責任感が強く、もっと努力しなくちゃ、もっと頑張らなくちゃと、自分を追い込みがち。周囲にはなんでもできるしっかり者のように振る舞っているが、実際は、些細な失敗でも引きずったり、ちょっとしたことで不安になったり、ネガティブでプレッシャーに弱い性格。

<PC1さんとの関係>
真面目な仕事ぶりと射撃能力の適性から、新しく開発された銃<フォールンピストル>の使用者として抜擢される。気合を入れて任務に臨むも、ジャームとの戦闘で何もできず、攻撃を受けた拍子に銃が故障。チームはジャームには勝ったものの、1人だけ何もできなかっただけでなく、銃まで壊してしまった。情けない。自分には無理だ――任務後、無力感から帰路で泣いていたところ、PC1・九条さんに声をかけられる。それから、九条さんのお店にたまに顔を出すようになった。泣いているところを励ましてもらったからか、第三者だからか、九条さんにだけは自分の弱さを打ち明けられる。

<家族構成>
両親。